

平成 24 年 11 月 30 日

【 照会先 】

岐阜労働局職業安定部職業対策課

課 長 倉 田 勝

地方障害者雇用担当官 早 崎 章

(電話) 058-245-1314

報道関係者 各位

ハローワークを通じた障害者の就職件数、676件となり、過去最高

平成24年度(上半期)障害者の職業紹介状況等

岐阜労働局では、平成 24 年度（上半期）の障害者への職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

雇用情勢が依然として厳しい状況にある中で、ハローワークを通じた障害者の就職件数は、平成 23 年度（上半期）の 523 件から大きく伸び、676 件（対前年度同期比 153 件、29.3%増）と過去最高だった昨年をさらに上回る結果となりました。

なお、「障害者法定雇用率」は、平成 25 年 4 月 1 日に改定することとしています。（民間企業の場合は 1.8%→2.0%）

ポ イ ン ト（平成 24 年度上半期）

○新規求職申込件数は 1,425 件で、対前年度同期比 250 件、21.3%の増。また就職件数は 676 件で、同 153 件、29.3%の増。全ての障害種別で増加（「その他の障害者」の就職件数を除く。）している。特に、精神障害者の件数が大きく伸びており、「就職件数」は初めて知的障害者を超えた。

	新規求職申込件数	前年度比	就職件数	前年度比
身体障害者	690 件	18.4%増	258 件	16.7%増
知的障害者	282 件	8.5%増	158 件	4.6%増
精神障害者	399 件	40.5%増	245 件	84.2%増
その他の障害者	54 件	12.5%増	15 件	16.7%減
合 計	1,425 件	21.3%増	676 件	29.3%増

○産業別では、「医療・福祉」（284 件、前年度同期比 172 件、153.6%増）、職業別では、「生産工程の職業」（160、同 77 件、95.1 増）で、大きく伸びている。

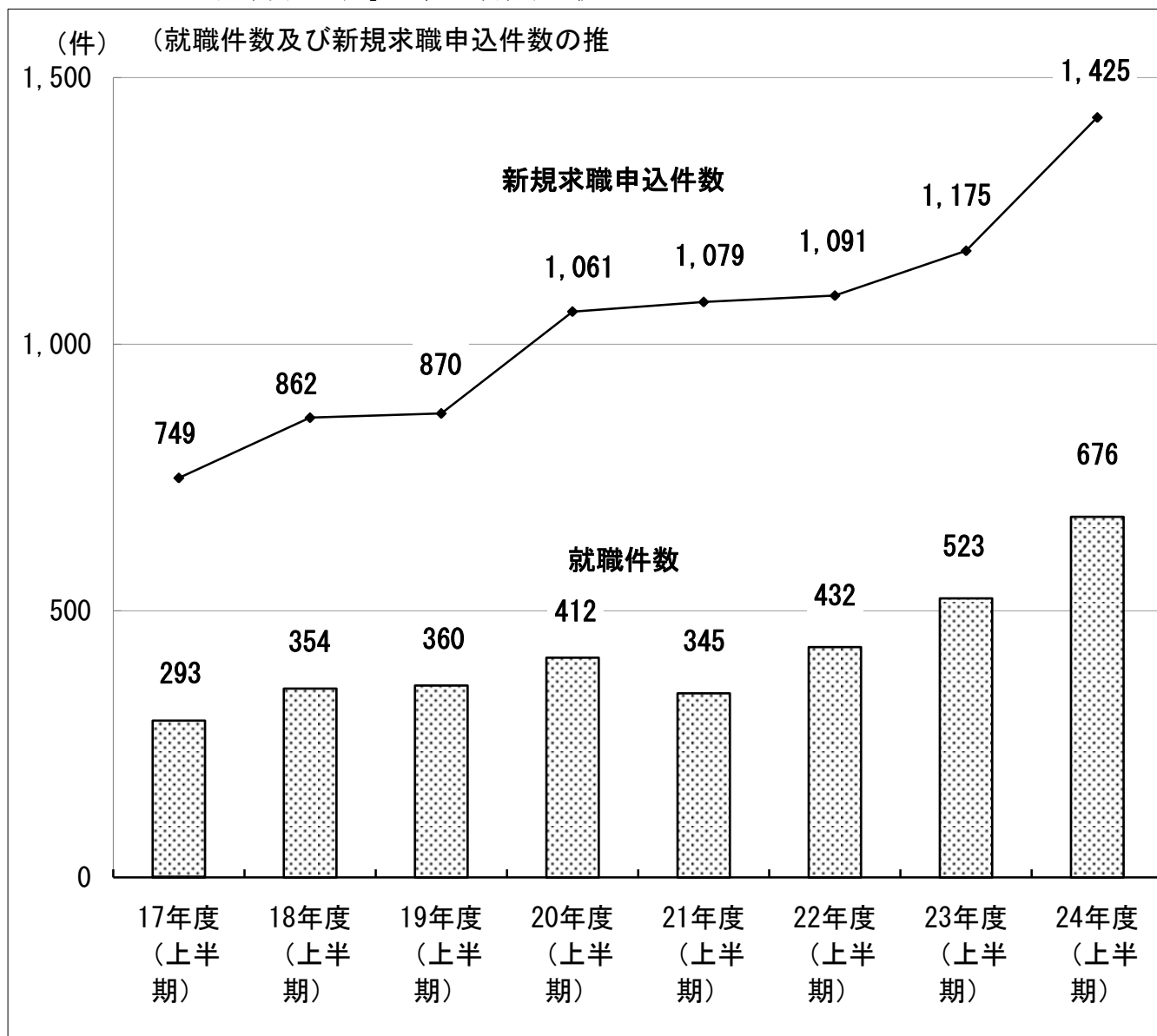
ハローワークにおける障害者の職業紹介状況（上半期）

1. 概況

（件、人、%、%ポイント）

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率（③／①）	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
17年度（上半期）	749		3,023		293		39.1	
18年度（上半期）	862	15.1	2,868	△ 5.1	354	20.8	41.1	2.0
19年度（上半期）	870	0.9	3,021	5.3	360	1.7	41.4	0.3
20年度（上半期）	1,061	22.0	2,975	△ 1.5	412	14.4	38.8	△ 2.6
21年度（上半期）	1,079	1.7	3,012	1.2	345	△16.3	32.0	△ 6.8
22年度（上半期）	1,091	1.1	3,320	10.2	432	25.2	39.6	7.6
23年度（上半期）	1,175	7.7	3,542	6.7	523	21.1	44.5	4.9
24年度（上半期）	1,425	21.3	3,518	△ 0.7	676	29.3	47.4	2.9

※「前年度比・差」は、上半期末比較



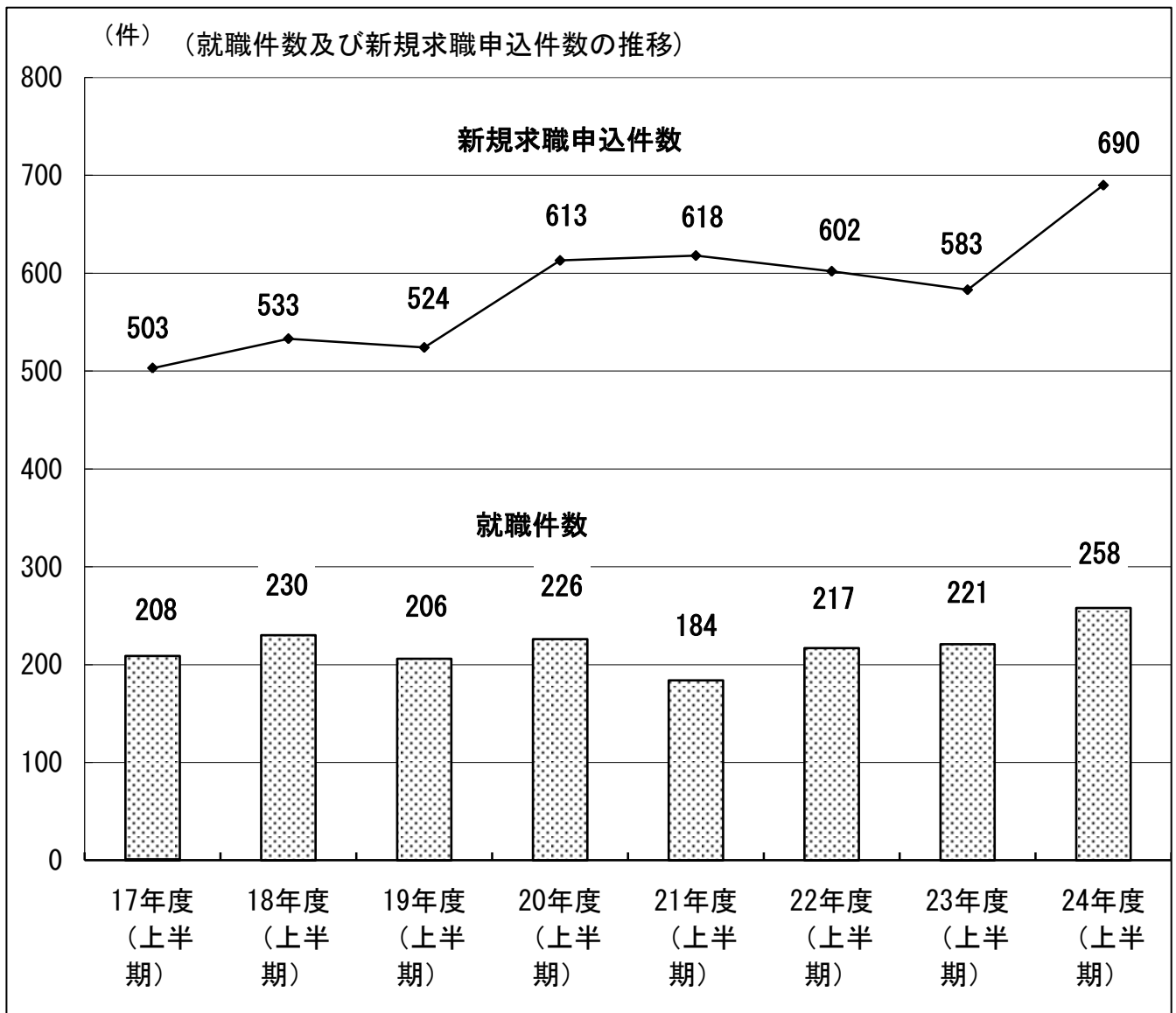
2. 障害種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
17年度(上半期)	503		2,085		208		41.4	
18年度(上半期)	533	6.0	1,892	△ 9.3	230	10.6	43.2	1.8
19年度(上半期)	524	△ 1.7	1,941	2.6	206	△10.4	39.3	△ 3.9
20年度(上半期)	613	17.0	1,802	△ 7.2	226	9.7	36.9	△ 2.4
21年度(上半期)	618	0.8	1,777	△ 1.4	184	△18.6	29.8	△ 7.1
22年度(上半期)	602	△ 2.6	1,875	5.5	217	17.9	36.0	6.2
23年度(上半期)	583	△ 3.2	2,005	6.9	221	1.8	37.9	1.9
24年度(上半期)	690	18.4	1,924	△ 4.0	258	16.7	37.4	△ 0.5

※「前年度比・差」は、上半期末比較

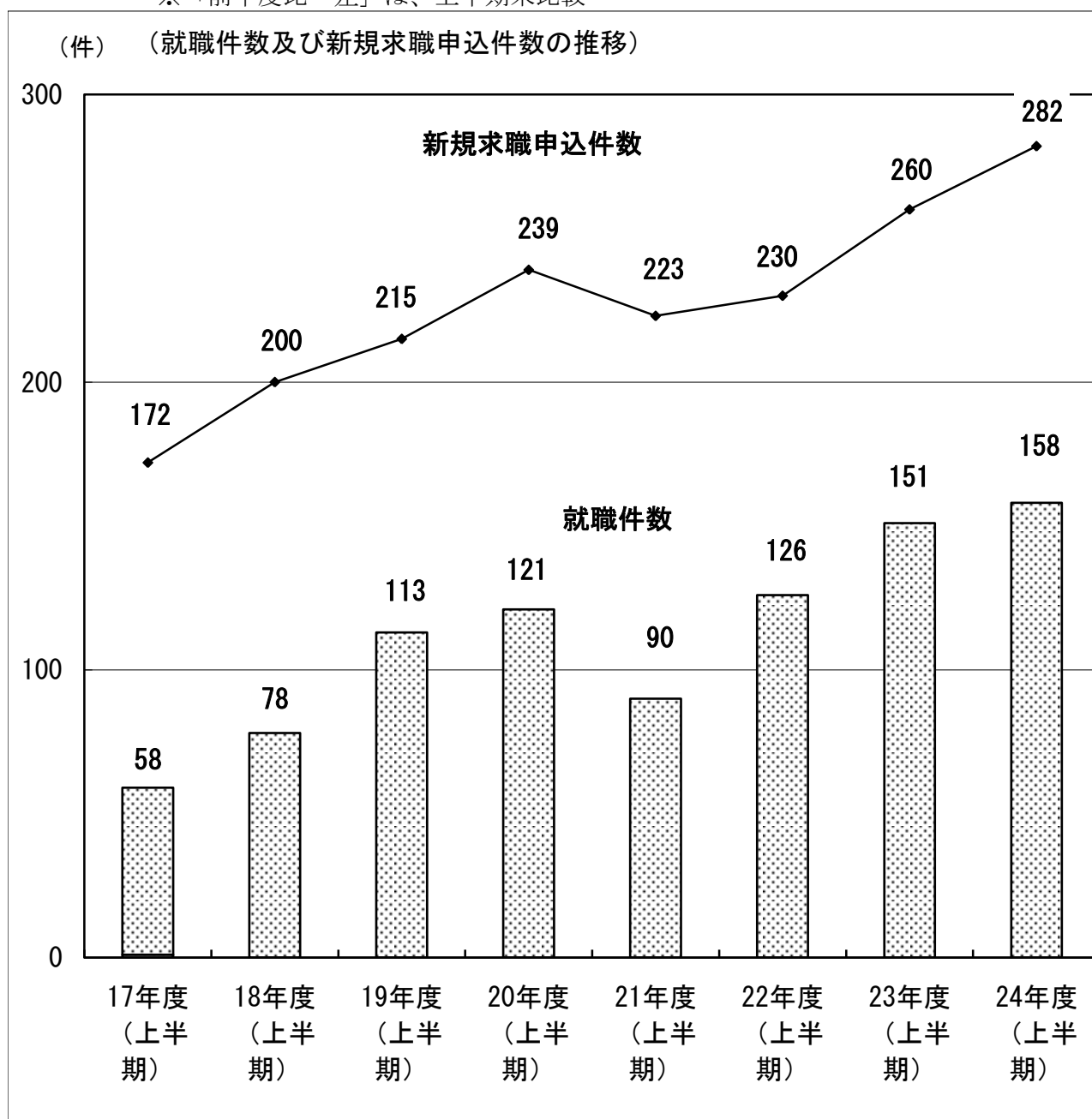


(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
17年度 (上半期)	172		638		58		33.7	
18年度 (上半期)	200	16.3	623	△ 2.4	78	34.5	39.0	5.3
19年度 (上半期)	215	7.5	646	3.7	113	44.9	52.6	13.6
20年度 (上半期)	239	11.2	634	△ 1.9	121	7.1	50.6	△ 2.0
21年度 (上半期)	223	△ 6.7	625	△ 1.4	90	△25.6	40.4	△10.2
22年度 (上半期)	230	3.1	698	11.7	126	40.0	54.8	14.4
23年度 (上半期)	260	13.0	697	△ 0.1	151	19.8	58.1	3.3
24年度 (上半期)	282	8.5	651	△ 6.6	158	4.6	56.0	△ 2.1

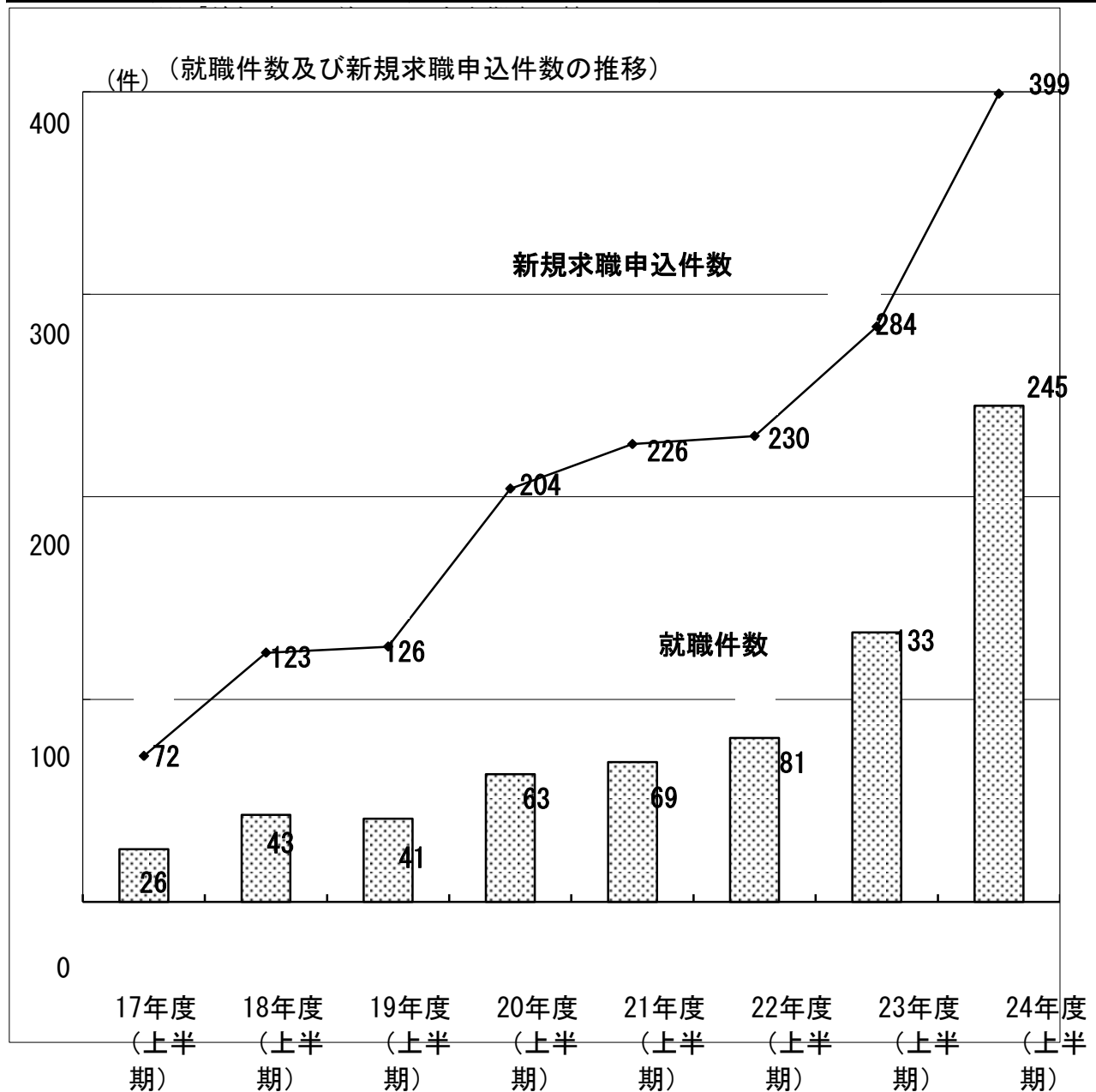
※「前年度比・差」は、上半期末比較



(3) 精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
17年度 (上半期)	72		293		26		36.1	
18年度 (上半期)	123	70.8	343	17.1	43	65.4	35.0	△ 1.1
19年度 (上半期)	126	2.4	426	24.2	41	△ 4.7	32.5	△ 2.5
20年度 (上半期)	204	61.9	531	24.6	63	53.7	30.9	△ 1.6
21年度 (上半期)	226	10.8	590	11.1	69	9.5	30.5	△ 0.4
22年度 (上半期)	230	1.8	710	20.3	81	17.4	35.2	4.7
23年度 (上半期)	284	23.5	777	9.4	133	64.2	46.8	11.6
24年度 (上半期)	399	40.5	858	10.4	245	84.2	61.4	14.6



(4) その他の障害者

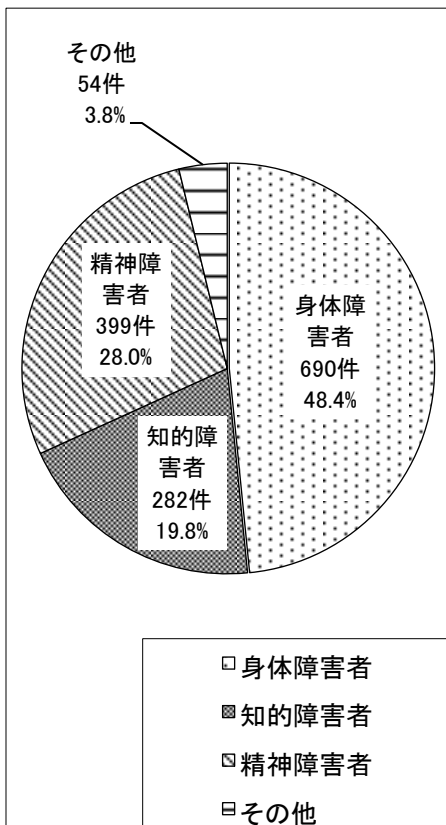
(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
17年度(上半期)	2		7		1		50.0	
18年度(上半期)	6	200.0	10	42.9	3	200.0	50.0	0.0
19年度(上半期)	5	△16.7	8	△20.0	0	△100.0	0.0	△50.0
20年度(上半期)	5	0.0	8	0.0	2	#DIV/0!	40.0	40.0
21年度(上半期)	12	140.0	20	150.0	2	0.0	16.7	△23.3
22年度(上半期)	29	141.7	37	85.0	8	300.0	27.6	10.9
23年度(上半期)	48	65.5	63	70.3	18	125.0	37.5	9.9
24年度(上半期)	54	12.5	85	34.9	15	△16.7	27.8	△9.7

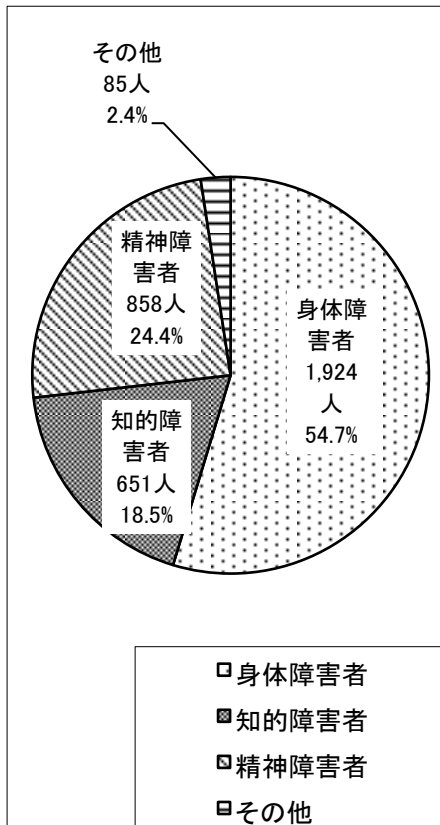
(注) 「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

(5) 就職件数等における障害種別の割合(平成24年度上半期)

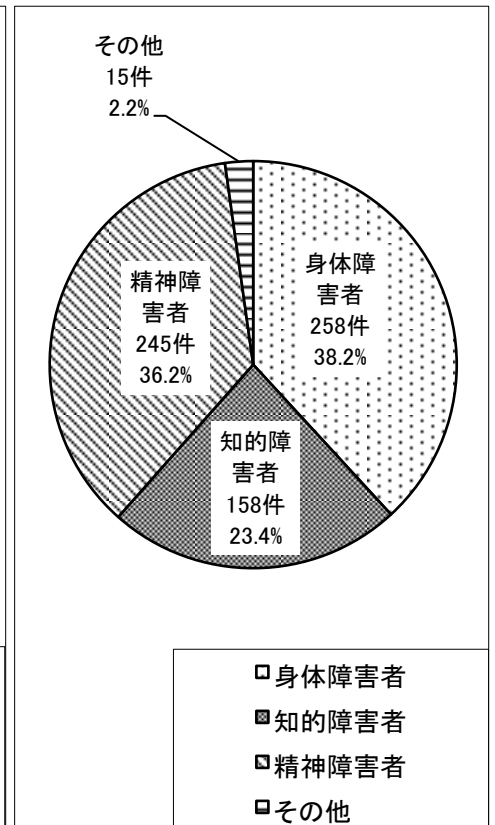
① 新規求職申込件数



② 有効求職者数

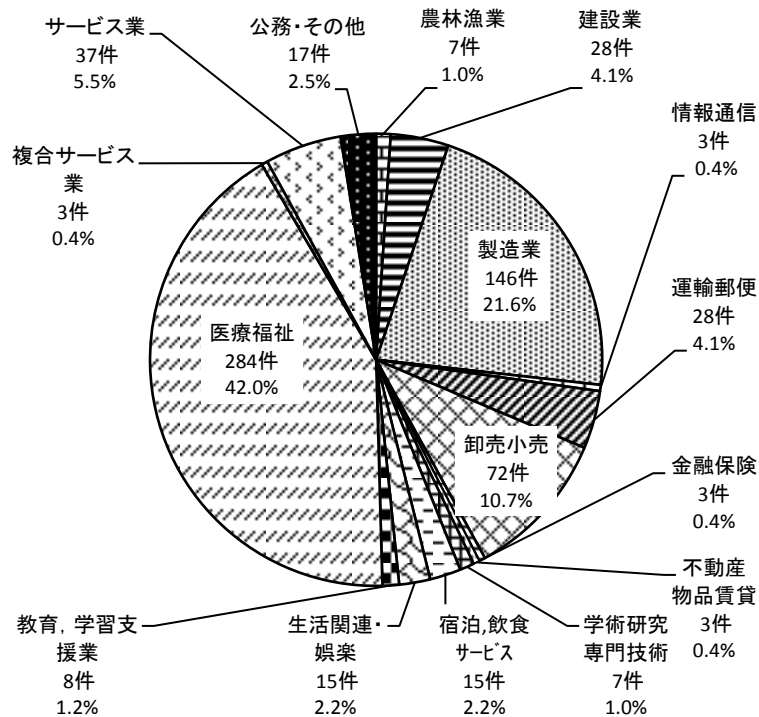


③ 就職件数

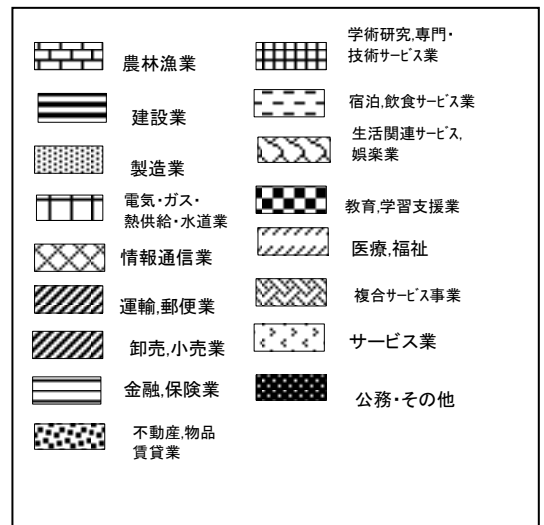


3. 産業別の就職状況 (平成24年度上半期)

(1) 概況



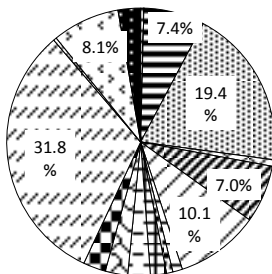
(凡例)



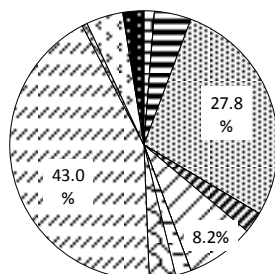
※ 数値は就職件数及び産業別構成比 (%)

(2) 障害種別の状況

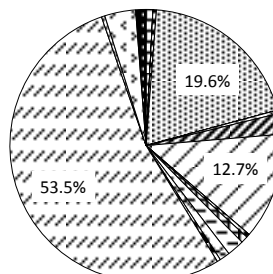
身体障害者



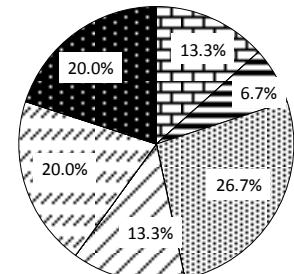
知的障害者



精神障害者



その他障害者



※ 数値は産業別構成比 (%)。ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

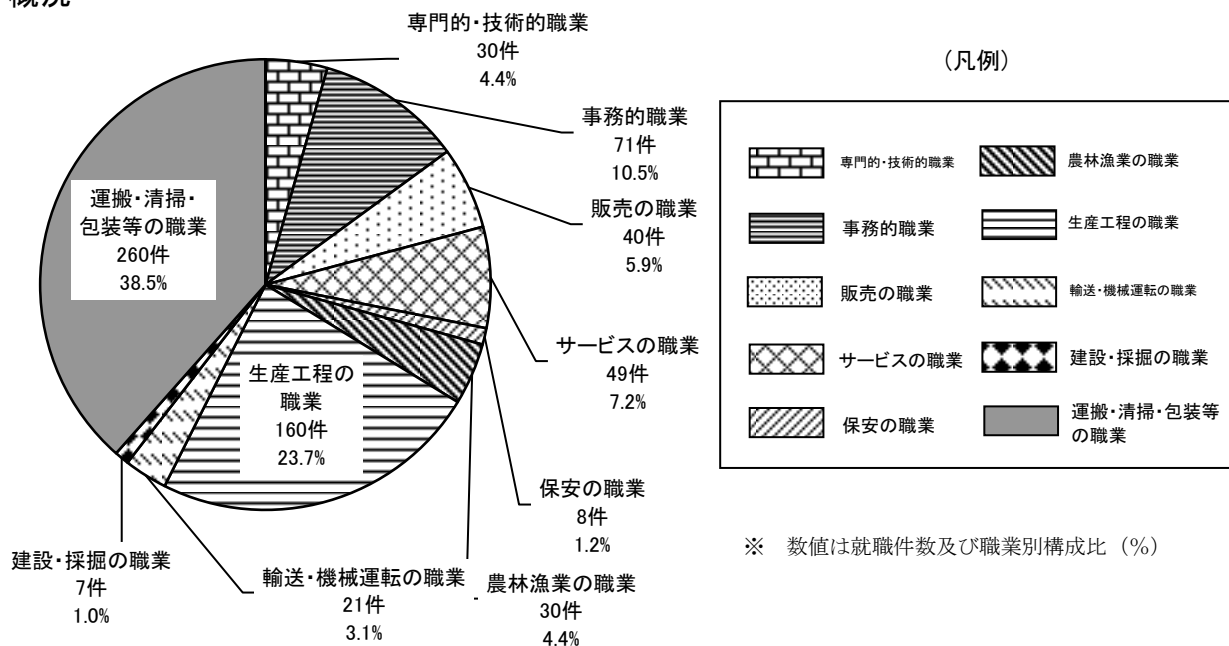
〈産業別にみたときの特徴〉

○産業別では、「医療・福祉」(284件、42.0%)、「製造業」(146件、21.6%)、「卸売業、小売業」(72件、10.7%)、における就職件数が多く、障害種別にみた場合も特に大きな差異は見られない。

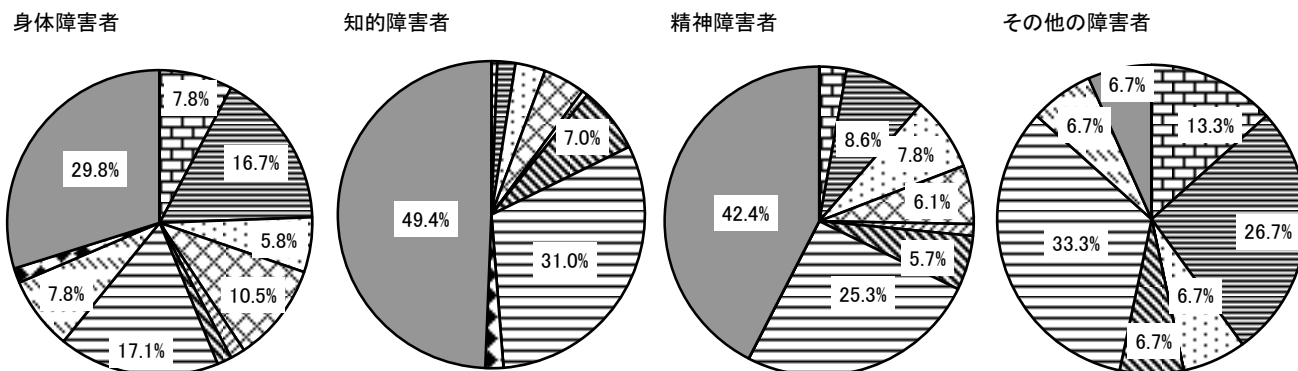
○前年同期比でみると、「医療・福祉」が大きく増加(対前年度比172人153.6%増、身体：45人121.6%増、知的：32人88.9%増、精神：93人244.7%増)している。

4. 職業別の就職状況 (平成24年度上半期)

(1) 概況



(2) 障害種別の状況



〈職業別にみたときの特徴〉

○職業別では、「運搬・清掃・包装等の職業」(260件、38.5%)の割合が大きく、「生産工程の職業」(160件、23.7%)、「事務的職業」(71件、10.5%)、「サービスの職業」(49件、7.2%)、「販売の職業」(40件、5.9%)が続いている。

○障害種別でみると、身体・知的・精神で「運搬・清掃・包装等の職業」(身体：77件・29.8%、知的：78件・49.4%、精神：104件・42.4%)において、その他で「生産工程の職業」(5件・33.3%)において、高い状況となっている。